



# 雪小だより 6月号

令和 5年 5月 31日  
大田区立雪谷小学校  
校長 八木 貴広  
<http://www.ota-school.ed.jp/yukigaya-es/index.html>

両 輪

校長 八木 貴広

だいぶ前の話になりますが、放送大学テレビのある講義で興味深い動画映像を流していました。認知心理学系の講座で、いわゆる学び合いを取り上げた内容です。動画は、「できた」とか「わかった」という瞬間に、人がどのような反応を示すのかをとらえたものでした。二人組の大学生が登場し、問題に取り組みます。「 $2/3$ の $3/4$ はどんな大きさか」。小学校の算数の内容です。私ども初等教育に携わっている者にとっては、「かけ算ね」とすぐ分かります。ですが、大学生とはいえ、普段は考えもしないことを唐突にきかされると戸惑うようで、Aさんは即座に答えがひらめきますが、もう一方のBさんは問題の意味がうまくつかめな様子。Aさんからの説明を聞いても合点がいきません。Aさんは、折り紙を取り出しました。1枚の折り紙に3等分の折り目をつけて、まず $2/3$ を作ります。それを少し遠巻きに見ているBさんは、やや頂面。Aさんは、 $2/3$ にした折り紙にさらに4等分の折り目をつけて、それを $3/4$ にしてこう言います。「ほら、半分でしょ」。その瞬間のBさんの表情の変化は実に鮮やかなもので、目が輝くというのはこういう顔のことを言うのかと感心したものです。人には「ああっ！」の表情があるのです。写真があったら、吹き出しをつけたくなるような顔でした。

今年度から5年生の移動教室を再開します。すでに6年生は、とうぶ移動教室で5月の信州のまだ少し肌寒さの残る自然を体験してきました。杉の子学級の移動教室は、5、6年生対象だったのを4～6年生に拡大しました。同じ5月中に、こちらは伊豆高原を訪ねています。移動教室に行ける子どもたちが増えたことは、当の子ども自身はもちろん、私たちにとっても大きな喜びです。その杉の子学級の移動教室でのことです。引率の教職員が、子どもたちの様子について感心しながら話していました。「一人の子にやり方を教えてあげると、その子が他の子にもどんどん教えてあげているから、本当に偉いと思う」。なるほど、集団での宿泊生活には、比較のカチツとした形があるし、形に辿りつくためには手順がある。初めての宿泊行事生活だから、なおのこと難しさを感じることもあるでしょう。そういった事柄について知識を得た子と、同じ難しさを感じるであろう友だちとの学び合いが自然に起きた。それによって、自分たちの生活がより心地よくなるでしょうし、友達との人間関係もより柔和なものになるでしょう。「ああっ！」の表情が連鎖したかと想像すると嬉しくなります。特別活動の目標の一つにこうあります、「自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成する」。

宿泊行事は、教育課程上、特別活動\*に含まれる「学校行事」の下位分類「遠足・集団宿泊的行事」のカテゴリーに入ります。特別活動も各教科と同様に学習指導要領があって、これまた同様に解説編があります。目標や意義、内容や配慮事項が詳しく書かれています。読むと、ある特徴に気がきます。「集団」という言葉が頻出することです。本文中に150回ほど出て来ます。一方、対になる「個人」という言葉は20回ほどしか使われていません。特別活動というのが、いかに集団を対象としたものなのかと一旦は思います。行事は集団で行いますから。しかし、注意深くとらえる必要があります。特別活動で育てたい資質・能力は、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つの視点で整理されていますが、そのいずれも「自己」と「集団」との関係でとらえられるべきものです。実際、「自己」という言葉を探してみると、「集団」より使用頻度が遥かに高く、本文中に250回ほど姿を見せます。特別活動では、集団の形成者としての自己が育つということが肝心なのです。さらに注意したいのは「個人」ではなく「自己」という語を使っていることです。「個人」が対象的・観察的なニュアンスを有するのに対して、「自己」は経験を通じて意識される自分自身とか、当事者として事柄に関わる者といったニュアンスがあります。「合意形成」や「意思決定」という言葉が特別活動の目標のなかに出て来ますが、「自己」という人格的な意味合いをもった言葉と親和性が高いように思います。

特別活動を計画するにあたって大切にしたいことがもう一つあります。行事の計画を練るときに雪小の教員たちがよく口にしている言葉、「楽しい」です。育てたい力と味わわせたい思いを両輪として特別活動が成立していないと、前に進めないですね。タイヤ一つの回転運動では困ります。ちなみに、学習指導要領でも「楽しい(く)」という言葉が本文中に90回ほど登場します。この数字、「学び」という言葉の登場回数とほぼ同じなのは、おもしろいところです。6月の学校公開。4年ぶりの雪小フェスティバルを計画しています。経験したことがあるのは4年生以上で、実際にお店を運営した経験があるのは今の6年生だけというのが今年度の実態です。初めて参加する学年も、初めてお店を運営する学年も、クラスの友達と楽しく準備しながら、当日の交流活動を存分に楽しんでほしい。そして車のもう一つのタイヤとして、話し合ったり、認め合ったりしながら、交流活動のなかでこそ見える自分や友達のよいところに、いっぱい気付いてほしい。他のよさを見つけることが幸せを運んでくるということを経験してほしい、そう願っています。

\*各教科、領域、特別活動というのが教育課程の3つの要素です。平たく言うと、各教科と総合的な学習の時間以外は、すべて特別活動に入ります。給食も清掃も休憩時間も特別活動です。学校生活は教育課程として法的に網羅されています。

## 6月の目標

つゆ時のすごし方を工夫し健康な生活をしよう

### 子供のサポート月間

|    |   |   |     |
|----|---|---|-----|
| 1  | 木 | お話会トムテ（6年）個人面談④<br>町たんけん（2年）                          |     |
| 2  | 金 | 個人面談⑤ 教育実習終 委員会発表 SC                                  |     |
| 3  | 土 |   |     |
| 4  | 日 |   |     |
| 5  | 月 | 放送朝会 個人面談⑥  |     |
| 6  | 火 | 1年生火曜日のみ5時間授業スタート<br>体力テスト週間始                         |     |
| 7  | 水 | 学習タイム 安全指導日 音楽鑑賞教室（5年）                                |     |
| 8  | 木 | お話会トムテ（1・5年） クラブ                                      |     |
| 9  | 金 | 避難訓練（火災）  | SC  |
| 10 | 土 |   |     |
| 11 | 日 |   |     |
| 12 | 月 | 放送朝会 体力テスト終 読書週間始                                     |     |
| 13 | 火 | プール前検診 SC   | 朝読書 |
| 14 | 水 | 小中一貫の会（午前授業） 算数補習（5・6年）                               |     |
| 15 | 木 | お話会トムテ（4年） 委員会  |     |
| 16 | 金 | 学校公開 雪小フェスティバル<br>5時間授業（2～6年）※1年生は4時間授業<br>歯磨きカレンダー配布 |     |
| 17 | 土 | 土曜公開（道徳授業地区公開講座）<br>道徳講演（3h） 読書週間終                    | SC  |
| 18 | 日 |   |     |
| 19 | 月 | 放送朝会 プール用時間割始 プール開き                                   |     |
| 20 | 火 |   |     |
| 21 | 水 | 学習タイム 算数補習（3・4年）<br>午前授業                              |     |
| 22 | 木 | お話会トムテ（3年） クラブ  |     |
| 23 | 金 | 児童集会 租税教室（6年）   | SC  |
| 24 | 土 |   |     |
| 25 | 日 |   |     |
| 26 | 月 | 放送朝会 社会科見学（4年）<br>歯磨きカレンダー回収                          |     |
| 27 | 火 | ステップタイム①  | SC  |
| 28 | 水 |   |     |
| 29 | 木 |   |     |
| 30 | 金 | 運動朝会（2年）定期健康診断終                                       | SC  |

SC...スクールカウンセラー

### 令和5年度 転入された先生方より

あいさつ上手で笑顔いっぱいの子供たちと過ごせることが楽しみです。どうぞ宜しくお願いいたします。

初異動でわからないことだらけなので、子供たちからたくさんのことを学び、一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。

杉の子学級では毎日元気な子供たちと過ごせてとても嬉しいです。どうぞよろしくお願いします。

子供たちのはじけるような笑顔と明るく元気なあいさつが溢れる雪谷小に赴任できて、幸せです。子供たちのために一生懸命がんばります。

今年度から雪谷小学校に配属になりました。子供たちと一緒に笑顔が溢れる学級を作っていきます。宜しくお願いいたします。

子供たちにとって実りある1年になるよう努力していきます。宜しくお願いいたします。

今年度雪谷小学校に赴任いたしました。明るく元気いっぱいの子供たちと共に成長できる一年にしたいと思います。

雪谷小学校の子供たちが、楽しく学校生活を送れるように、微力ながら全力を尽くします。

出雲小学校から杉の子学級にきました介添員です。今までの経験をいかしてよりよい支援ができるよう頑張りたいと思います。

こんにちは。杉の子学級の介添員です。今年から初めて小学校の一員になりワクワクしています。宜しくお願いします。

